

経済指標ウォッチャー

米国失業率は大幅改善

非農業部門雇用者数は緩やかに回復

米国雇用統計とは？

米国の雇用情勢を調査した統計で、米国労働省が公表。米国雇用統計は速報性が高く、原則として毎月第1金曜日に公表される。

米国の金融政策を見通すうえで、雇用関連指標の代表である雇用統計の重要度は高く、投資家の関心が集まる経済指標。

失業率は大幅改善

9月4日に米国労働省が公表した8月の雇用統計は、失業率が8.4%と前月（10.2%）より大幅に低下し、事前予想（9.8%）も上回る結果となりました。非農業部門雇用者数は前月比137.1万人増と概ね事前予想（同140.0万人増）通りの結果となりました（図表1）。

失業率は大幅に低下したものの、新型コロナウイルス感染拡大前の水準には程遠く、回復には相当の時間を要するものとみられます。

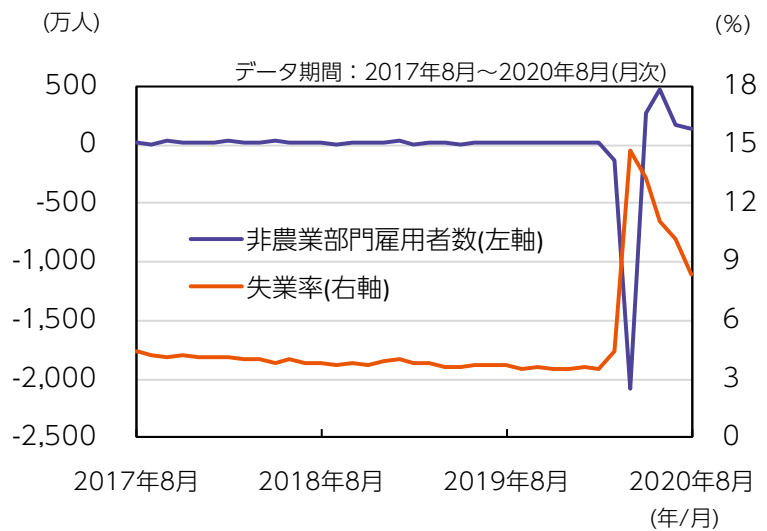
失業者数は改善したものの、依然高水準

2020年8月の失業者数は1,355万人と前月（1,633.8万人）から減少傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染拡大前の2020年2月（578.7万人）と比べて高い水準が続いています。内訳をみるとレイオフ（復職を前提とした一時解雇）による失業者は減少している一方で、（復職を前提としない）失業者はやや増加しつつあります（図表2）。

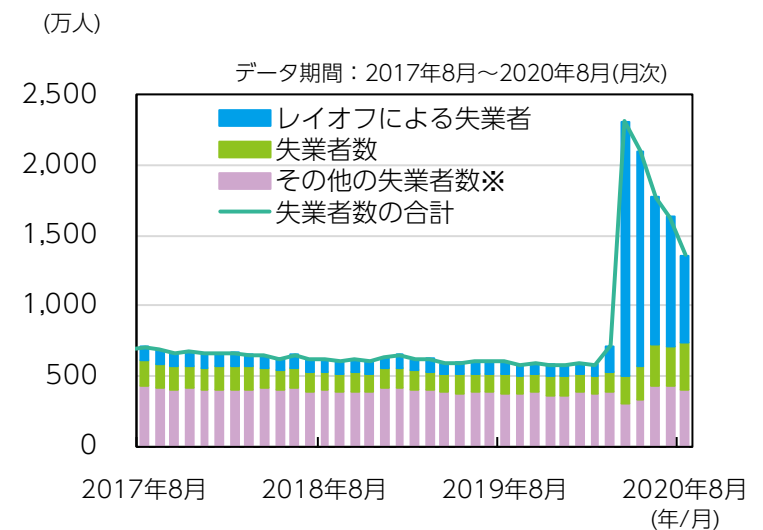
レイオフによる失業者数の減少は、経済活動の再開によるものに加え、7月まで続いた週600ドルの失業保険給付上乗せが失効したことによりレイオフを受け入れていた労働者が、職場に復帰した可能性も考えられます。

中小企業の資金繰りを支援するために政府が策定した給与保証プログラム（PPP）を通じて供給された資金が底をつきつつあるとの声が聞かれます。中小企業の資金繰り悪化から今後新たな解雇が発生し、失業者数が再び増加することも考えられます。

図表1：非農業部門雇用者数と失業率



図表2：失業者数の内訳と推移



※その他の失業者数は、自発的離職者、労働市場への参入者の合計

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>